

平成22年後期（7月～12月）の特別展示スケジュール



期間	特別展示名	ねらい	展示内容	担当
7月20日 ～ 7月23日	食に関する消費者の信頼の確保を目指して	フードチェーンを通じての商品知識や、食に対する消費者の信頼確保のための取組みなどを広く知っていただく	表示の見方や生産資材・加工食品の商品知識、FAMIC（（独）農林水産消費安全技術センター）の業務などに関して、機器、パネルなどの展示を行います。また、児童・生徒の方を対象に、簡易分析テストなどを行い、楽しみながら、表示や食品に対する理解を深めていただきます。生産から消費までのフードチェーンを通して食の安全と消費者の信頼の確保に技術で貢献する、FAMICの業務内容についてご紹介いたします。	（独）農林水産消費安全技術センター
7月26日 ～ 7月30日	食中毒ってこんなに身近!!!	・身の回りにある食中毒の危険を身近な食材等で紹介することで、予防する気を起させる ・食中毒予防三原則を実践的な事例で紹介し、実践しやすくする	身近な食材からどのような食中毒になり、そのような症状を呈するかを考えましょう♪意外と食中毒になりやすい状況に取り巻かれていることに驚きますよ！ その特徴を知って、身を守る方法を一緒に考えましょう☆	消費・安全局 消費者情報官 （社団法人日本食品衛生協会）
8月2日 ～ 8月6日	カレーのヒ・ミ・ツ～カレーで健康な体づくりを！～	カレーをもっと身近なものに感じてもらい、健康の増進、食育の推進を図る	国民食と言われる「カレー」ですが、まだまだ魅力がいっぱいです。歴史、文化、健康などの視点から、カレーのさらなる魅力と秘密に迫り、消費者の皆様へアピールします。また、身近な米や野菜を使用したカレーを通じた健康な体作りの提案や、一工夫した美味しいカレーのレシピを提案します。	総合食料局 食品産業振興課
8月16日 ～ 8月20日	チューインガムでリラックス!!	噛むことの大切さとマナーの啓発	パネル、ビデオ等を用いてガムの製造工程、ガムの持つ噛む効用をはじめ、口臭予防、眠気防止などの機能性を紹介し、併せてポイ捨てというマナー違反への啓発を行います。展示はガムの原料であるチクル、砂糖とキシリトールの他、全社の製品を展示紹介します。また、試食品サンプリングや手作りガムの体験コーナーを設けます。	総合食料局 食品産業振興課
8月30日 ～ 9月3日	いつものメニューをちょっとだけ豊かに～カボスのある食卓～	カボスの使用方法の紹介	大分県の特産であるカボスの産地紹介や加工品の展示、柔らかな酸味とさわやかな香りを楽しむ様々な使い方を紹介します。いつもの焼き魚や焼き物にカボスをプラスすることにより素材のうまさを引き立てます。	大分県 農林水産部 おおいブランド推進課
9月27日 ～ 10月1日	木づかい推進月間	国産材製品を使うことは日本の森林を育て、地球温暖化防止につながることを周知する	10月は「木づかい推進月間」です。木を使うことは、地球温暖化防止につながります。「木づかい」とは、暮らしの中に国産材の製品をどんどん取り入れて日本の森林を育てるエコ活動。家庭や職場、学校などで使える、日本の森林を育てる国産材製品を紹介します。	林野庁 木材利用課
10月4日 ～ 10月8日	意外とスゴイ、冷凍食品	冷凍食品産業の振興	便利だから使われることが多い冷凍食品。しかし冷凍食品の魅力はそれだけではありません。ここでは冷凍食品が持っている意外と知られていない優れた特性、適切な選び方や取扱い方などを中心にご紹介します。	総合食料局 食品産業振興課
10月12日 ～ 10月15日	森からの恵み「きのこや特用林産物」	特用林産物に関する理解の促進と普及	10月15日は、「きのこの日」です。栽培技術の発展とともに年間を通じて食べることができるきのこ類についての栽培方法や機能面などをパネル等で紹介するとともに、山菜、木炭、竹等の製品を展示・紹介します。	林野庁 経営課 特用林産対策室



平成22年後期（7月～12月）の特別展示スケジュール(つづき)

期間	特別展示名	ねらい	展示内容	担当
10月18日 ～ 10月22日	間伐・間伐材 利用促進の週	間伐等の推進	美しい森林づくりの取組や間伐実施の取組の紹介、間伐材製品の展示など間伐の推進、間伐材の利用促進に向けた普及啓発、間伐材マークの紹介等を行います。	林野庁 整備課 造林間伐対策室
10月25日 ～ 10月29日	砂糖は笑顔のエネルギー～ご存じですか？ 砂糖のひみつ～	「砂糖は太る」などといった誤解を解き、砂糖の多様な機能性などを紹介	国民の摂取カロリー全体の約8%を占める食生活上不可欠な品目である砂糖について、一般的によく誤解されていることや、砂糖の有する機能性、砂糖が沖縄県、鹿児島県、南西諸島や北海道の地域や農業を支えていることを紹介します。	生産局 生産流通振興課
11月1日 ～ 11月5日	有機農業の目指す世界 ～2010～	有機農業を広く知っていただき、認知度の向上を目指す	有機農業に関するパンフレット配布、パネル展示などを行うとともに、消費者の疑問・質問にお答えできるよう講習会や相談窓口を設置します。	生産局 農業環境対策課
11月15日 ～ 11月19日	市町の力！ 「食」と「農林水産業」 の再生に向けて	地域における「農林水産業」の先進的な取組を紹介	・生命をめぐる大地「べつかい」(北海道別海町)・岩手三陸発！水産のまち「大船渡」(岩手県大船渡市)・イナカの良さ、強さ、美しさを活かしたまちづくり(宮城県色麻町)・地域資源を活用した「内発型6次産業」の取組(愛媛県西条市)	北海道別海町/ 岩手県大船渡市/ 宮城県色麻町/ 愛媛県西条市
11月22日 ～ 11月26日	JAS規格制度と 食品表示監視	JAS規格制度や監視業務について消費者や製造業者等に理解を深めていただく	JAS規格制度や食品表示監視業務を紹介します。パネルやポスターだけでなく実際にJASマーク格付商品を表示するとともに、(独)農林水産消費安全技術センターによる科学的分析手法についてもパネルなどにより解説します。	消費・安全局 表示・規格課
11月29日 ～ 12月3日	ご存じですか？ 「農林水産省の国際協力」	農林水産省の国際協力への国民の理解促進	農林水産省では、農林水産分野において開発途上国に対する様々な国際協力に取り組んでいます。意外と知られていない農林水産省の国際協力のいろいろをパネルやパンフレットで紹介します。	国際部 国際協力課
12月6日 ～ 12月10日	国有林野で 遊び、学ぼう！	国民に開かれた国有林の取組の紹介	ボランティア団体などによる森林整備活動や森林環境教育の取組など国有林野を利用した様々な取組を紹介するほか、全国各地にある「レクリエーションの森」におけるスキーをはじめとした森林レクリエーションについて紹介します。	林野庁 業務課 国有林野総合 利用推進室
12月13日 ～ 12月17日	-地産地消- 江戸前の 魚を食べよう！	江戸前魚介類の消費拡大	東京湾各地の漁業者等から日替わりで漁業の話を聞いたり、ハマグリ・ホンビノス・カキ・タコ・スズキ・アナゴ・シャコノリ・ワカメ等の展示や試食を通して江戸前漁業を紹介し、東京湾をきれいにし海水浴場の復活をめざすNPO法人の活動も紹介します。	水産庁 加工流通課

※特別展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- 入場は無料です。
- 特別展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
- 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせ下さい。
- 住所：〒100-8950東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省北別館1階「消費者の部屋」
TEL: 03-3591-6529
FAX: 03-5512-7651
- 最寄り駅: 東京メトロ 霞ヶ関駅
丸ノ内線、日比谷線、千代田線 出口 A5 B3a
- ホームページ: <http://www.maff.go.jp/j/heya/>

